

令和3年度 学校評価表職員自己評価 集計結果

今年度の重点目標について、学校としての取り組みがどうか、職員（31名）が年度末評価を行いました。

○評価方法は次の5段階です。

A：目標を達成している。 B：目標をほぼ達成している。 C：どちらともいえない。 D：目標をやや達成していない。 E：目標を達成していない。

○項目の次にある数字が、A～Eを選んだ人数です。

△：70～75%
 ×：60～69%
 ××：50～59%
 ×××：50%未満

		今年度の重点目標		A	B	C	D	E	推移グラフ	表中の%は選択数「A」「B」を選択した割合を示す。			評価
										R1 年度末 評価	R2 年度末 評価	R3 年度末 評価	
生徒指導	自主自律 精神の養成	1	TPOをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	4	22	5	0	0		71%	74%	84%	
		2	面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やHRで整える。	2	22	6	1	0		66%	80%	77%	
		3	いじめ等のない安心、安全な学校を作る。	6	20	5	0	0		77%	94%	84%	
	「生きる 力」 の育成	4	あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。	10	15	6	0	0		80%	86%	81%	
		5	支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。	3	20	6	2	0		63%	77%	74%	△
学習指導	学力の向上	6	校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	3	13	13	2	0		54%	57%	52%	××
		7	タブレット端末を活用することで、協働学習や課題解決型学習等の要素をより一層授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。	4	18	7	1	1		46%	51%	71%	△
		8	教科間の連携をとりながらタスクテスト、週末課題を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。	1	12	12	5	1		51%	60%	42%	×××
	進路希望 の実現	9	必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	4	18	8	0	1		77%	86%	71%	△
		10	個人面接を重視し、生徒のサポートや学習・進路に対する意識付けをはかる。	6	19	6	0	0		80%	69%	81%	
		11	キャリアセミナーや出張講座を開講し、実際に参加・体験することを通じて職業観や探究心を育成する。	3	13	11	2	2		71%	57%	52%	××
		12	学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。	8	16	7	0	0		66%	71%	77%	
	特別活動	クラブ活動 の充実	13	生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	7	16	7	1	0		74%	74%	74%
14			メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	9	9	12	1	0		71%	66%	58%	××
生徒会活動 の充実		15	生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	2	21	7	1	0		74%	83%	74%	△
		16	弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。	3	14	13	1	0		83%	77%	55%	××
開かれた 学校づく り	情報の発信	17	学校HPや弥生NEWS、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。	2	13	12	3	1		83%	66%	48%	×××
		18	オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。	10	14	2	4	1		91%	83%	77%	
	外部連携 の強化	19	中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的に行い、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	5	15	8	1	2		80%	57%	65%	×
		20	授業や行事など様々な場面で地域や保護者との連携をはかる。	1	8	18	2	2		69%	60%	29%	×××